

# Mac OS 10.5 用 インストール手順

Mac OS 10.5(以降 10.5)プリンタードライバのインストールは、次の手順で行います。

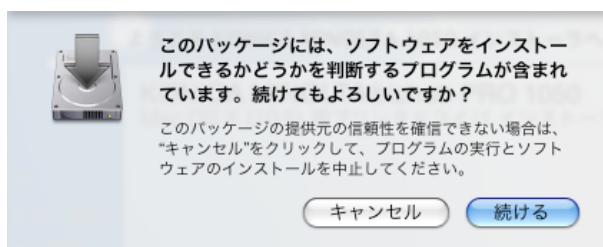
インストールは、必要な権限を持ったシステム管理者が行うことをお勧めします。

## ご注意

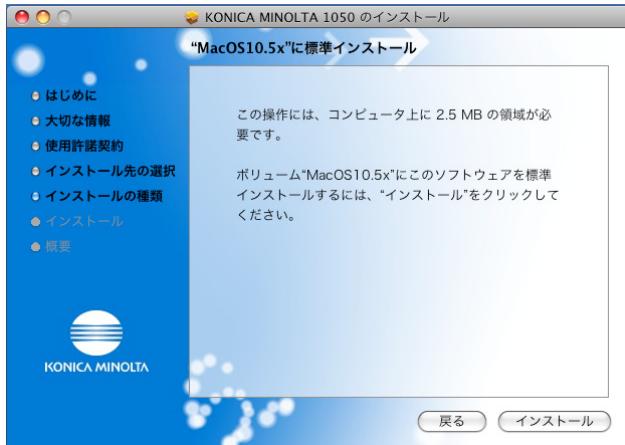
- ✓ ここで使用するインストール用ファイル(pkg ファイル)は 10.5 専用です。10.4 以前のバージョンには使用しないでください。
- ✓ インストール先のボリューム HDD に、10.4 以前のドライバが既にインストールされている場合は、先に「アンインストール手順」の手順 1~5 を行ってからインストールを行ってください。

## ① プリンタードライバのインストール

1. Macintosh を起動します。  
→起動しているアプリケーションがあれば、全て終了しておきます。
2. 圧縮されているファイルを解凍します。
3. フォルダ内にある、[KONICAMINOLTA\_1050\_105.pkg]をデスクトップ上にコピーします。
4. pkg ファイルをダブルクリックします。
5. インストールを実行するかというメッセージボックスが表示されますので、[続ける]をクリックします。



6. 後は、「インストール」画面が表示されるまで、画面の指示に従って[続ける]をクリックします。  
→途中、管理者名とパスワードを要求されますので入力してください。管理者名とパスワードはネットワーク管理者にお問い合わせください。
7. [インストール]をクリックします。プリンタードライバがコンピューターにインストールされます。



8. [閉じる]をクリックします。



以上で、プリンタードライバのインストールは完了です。  
続いて、プリンターの選択と接続を行います。

## ② プリンターの選択と接続

OS10.5 は、AppleTalk、LPR(LPD)、IPP で接続できます。

本機のネットワーク設定(コントローラ NIC)を行ったあと、「プリントとファクス」で使用するプリンターとして選択すると、印刷が可能になります。

### ■ AppleTalk を設定する

#### 本機の AppleTalk 設定

本機の「AppleTalk 設定」で AppleTalk を使用可能に設定し、プリンタ名を入力しておきます。

(デフォルトで任意のプリンタ名が用意されております。)

参照)

本機の AppleTalk 設定に関しては、「ユーザーズガイド POD 管理者編 第 5 章」をごらんください。

#### コンピュータ(Macintosh)の AppleTalk 設定

接続している Macintosh で AppleTalk を設定します。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。



2. 「ネットワーク」アイコンをクリックします。



3. 「内蔵 Ethernet」を選択し、[詳細]をクリックします。
4. 「AppleTalk」タブをクリックし、「AppleTalk を有効にする」チェックボックスをONにします。



5. [OK]をクリックします。
6. [適用]ボタンをクリックします。
7. 画面左上のクローズボタン[X]をクリックします。

※ワンポイントアドバイス)

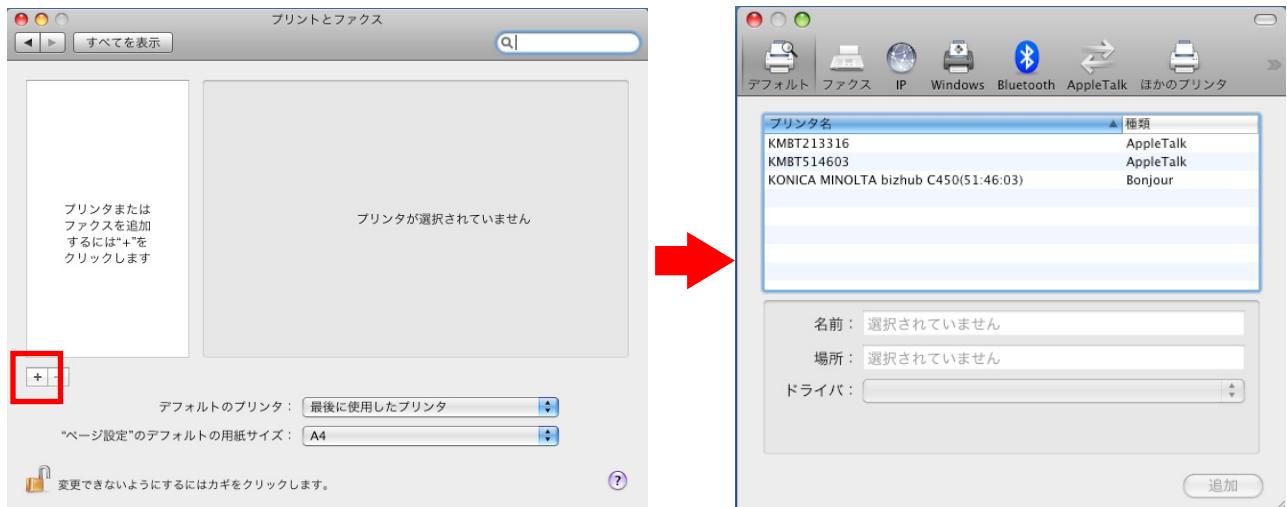
「このサービスには未保存の変更があります」というメッセージが表示されたら[適用]ボタンをクリックします。

### プリンターの追加

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファクス」を選択します。



3. 画面左下にある[+]をクリックします。

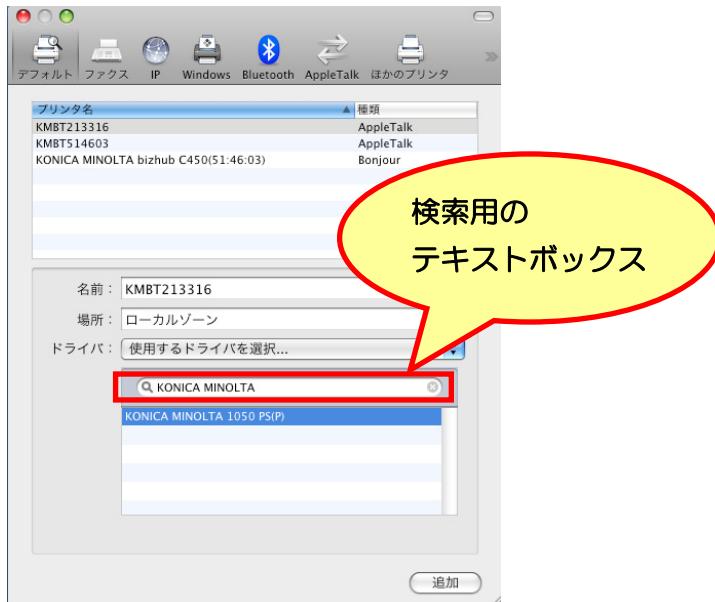


4. 接続されているプリンターが検出されますので、「デフォルト」タブから目的のプリンター名と接続(AppleTalk)を選択します。

※ワンポイントアドバイス)

「AppleTalk」タブからでも設定が可能で、画面上に検出されたプリンターから目的のプリンター名を選択します。

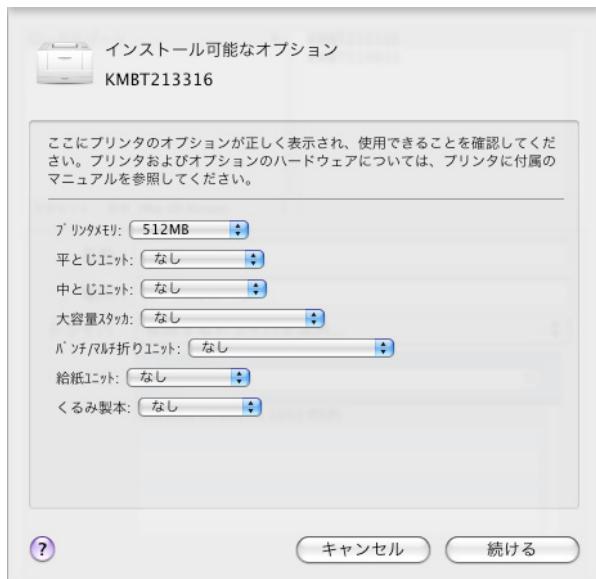
5. 画面下の「ドライバ」で「使用するドライバを選択...」を選択し、一覧表から「KONICA MINOLTA 1050 PS(P)」を選択し、[追加]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

検索用のテキストボックス内に、「KONICA MINOLTA」と入力すれば、簡単にドライバを見つけることができます。

6. 「インストール可能なオプション」が表示されますので、本機に装着しているオプションを選択し、[続ける]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

オプションは、[プリントとファクス]画面で、該当するプリンター名を選び、「オプションとサプライ」-「ドライバ」タブでも同じように設定することができます。

7. 「プリントとファクス」に登録されると、設定は終了です。



## ■ LPR を設定する

### 本機の TCP/IP および LPD 設定

LPR 印刷を利用する場合は、本機の「TCP/IP」で IP アドレスが正しく入力されていることを確認してください。次に「LPD」で LPD を「有効」に設定します。

参照)

本機の TCP/IP および LPD 設定に関しては、「ユーザーズガイド POD 管理者編 第5章」をごらんください。

### コンピューターの TCP/IP 設定

接続している Macintosh で TCP/IP を設定します。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。



2. 「ネットワーク」アイコンをクリックします。



3. 「内蔵 Ethernet」を選択し、該当する「構成」を選択します。構成エリアから使用するコンピューターのIPアドレスの取得方法を選択します。  
必要であれば、IPアドレスやサブネットマスクなどを設定します。



#### ※ワンポイントアドバイス)

[詳細]をクリックし、「TCP/IP」タブからもIPアドレスなどを設定することができます。

4. [適用]をクリックします。  
5. 画面左上のクローズボタン[×]をクリックします。

#### ※ワンポイントアドバイス)

「このサービスには未保存の変更があります」というメッセージが表示されたら[適用]ボタンをクリックします。

#### プリンターの追加

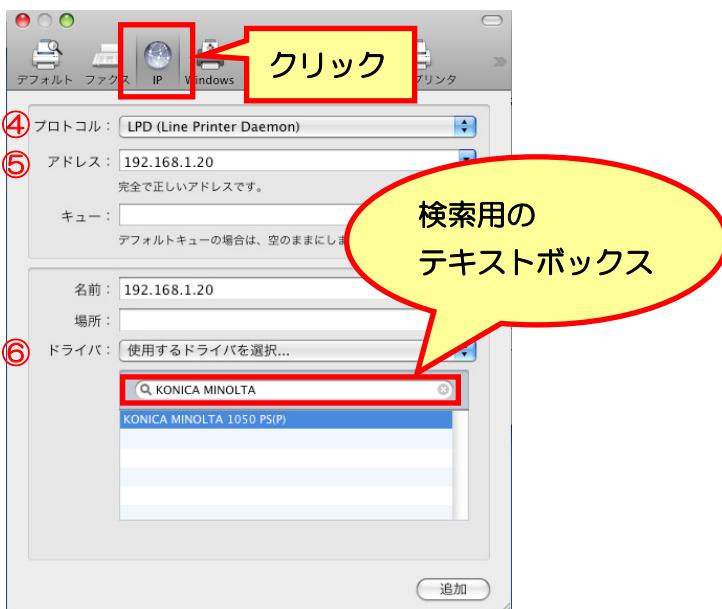
1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファックス」を選択します。



3. 画面左下にある[+]をクリックします。



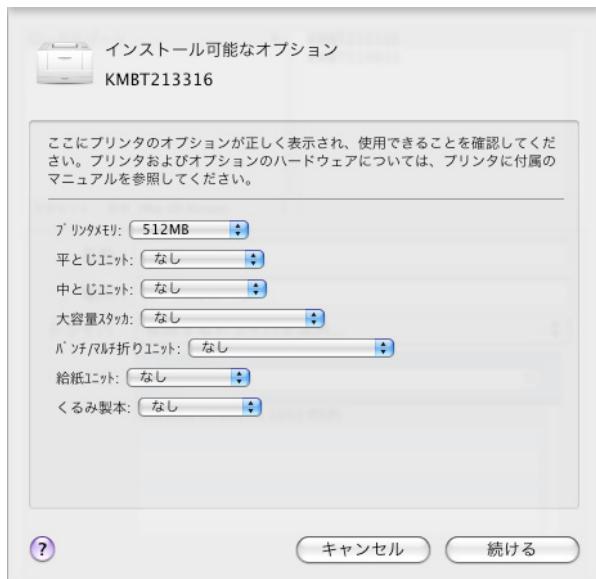
4. 「IP」タブをクリックし、「プロトコル」を「LPD(Line Printer Daemon)」に設定します。
5. 「アドレス」に出力デバイスの IP アドレスを入力します。
6. 画面下の「ドライバ」で「使用するドライバを選択...」を選択し、一覧表から「KONICA MINOLTA 1050 PS(P)」を選択し、[追加]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

検索用のテキストボックス内に、「KONICA MINOLTA」と入力すれば、簡単にドライバを見つけることができます。

7. 「インストール可能なオプション」が表示されますので、本機に装着しているオプションを選択し、[続ける]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

オプションは、[プリントとファクス]画面で、該当するプリンター名を選び、「オプションとサプライ」-「ドライバ」タブでも同じように設定することができます。

8. 「プリントとファクス」に登録されると、設定は終了です。



## ■ IPP を設定する

### 本機の TCP/IP および IPP 設定

IPP 印刷を利用する場合は、本機の「TCP/IP」で IP アドレスが正しく入力されていることを確認してください。次に「IPP」で IPP を「使用する」に設定します。

参照)

本機の TCP/IP および IPP 設定に関しては、「ユーザーズガイド POD 管理者編 第 5 章」をごらんください。

### コンピューターの TCP/IP 設定

接続している Macintosh で TCP/IP を設定します。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。



2. 「ネットワーク」アイコンをクリックします。



- 「内蔵 Ethernet」を選択し、該当する「構成」を選択します。構成エリアから使用するコンピューターのIPアドレスの取得方法を選択します。  
必要であれば、IPアドレスやサブネットマスクなどを設定します。



#### ※ワンポイントアドバイス)

[詳細]をクリックし、「TCP/IP」タブからもIPアドレスなどを設定することができます。

- [適用]をクリックします。
- 画面左上のクローズボタン[×]をクリックします。

#### ※ワンポイントアドバイス)

「このサービスには未保存の変更があります」というメッセージが表示されたら[適用]ボタンをクリックします。

## プリンターの追加

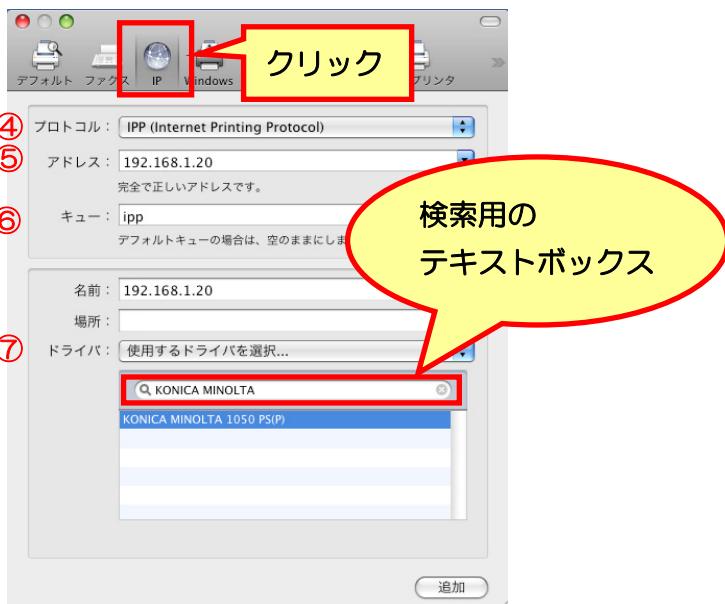
- アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
- 「プリントとファックス」を選択します。



3. 画面左下にある[+]をクリックします。



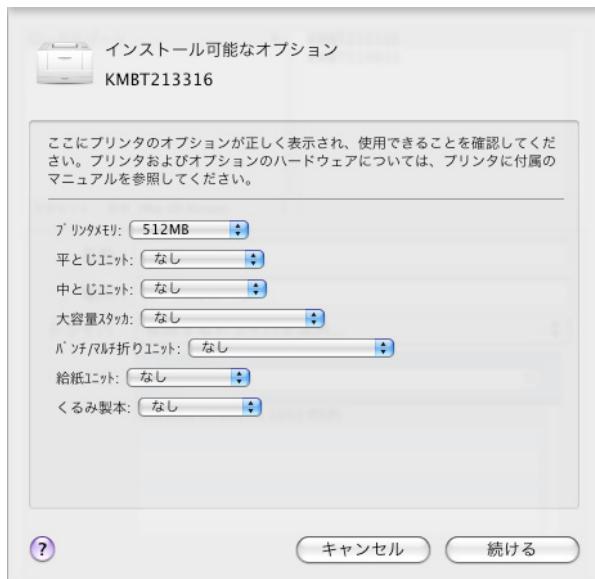
4. 「IP」タブをクリックし、「プロトコル」を「IPP(Internet Printing Protocol)」に設定します。
5. 「アドレス」に出力デバイスのIP アドレスを入力します。
6. 「キュー」に「ipp」と入力します。
7. 「ドライバ」で「使用するドライバを選択...」を選択し、一覧表から「KONICA MINOLTA 1050 PS(P)」を選択し、[追加]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

検索用のテキストボックス内に、「KONICA MINOLTA」と入力すれば、簡単にドライバを見つけることができます。

8. 「インストール可能なオプション」が表示されますので、本機に装着しているオプションを選択し、[続ける]をクリックします。



※ワンポイントアドバイス)

オプションは、[プリントとファクス]画面で、該当するプリンター名を選び、「オプションとサプライ」-「ドライバ」タブでも同じように設定することができます。

9. 「プリントとファクス」に登録されると、設定は終了です。



# Mac OS 10.5用 アンインストール手順

Mac OS 10.5(以降 10.5)プリンタードライバのアンインストールは、次の手順で行います。

プリンタードライバをアップデートする時は、必ず下記手順(特に1~5)を行ってください。

アンインストールは、必要な権限を持ったシステム管理者が行うことをお勧めします。

1. アップルメニューの「システム管理設定」を選択します。
2. 「プリントとファクス」を選択します。
3. 削除するプリンター名を選択し、画面左下にある[–]をクリックします。



4. 確認メッセージが表示されたら、[OK]をクリックします。  
選択したプリンターが削除されます。
5. 画面左上にある、クローズボタン[X]をクリックし、「プリントとファクス」を閉じます。

手順6以降は、不要なファイルを削除したい方のみご利用ください。行わなくとも問題ありません。

6. インストールしたHDD内にある、「ライブラリ」-「Printers」-「PPDs」-「Contents」-「Resources」内にある「KONICAMINOLTA1050.gz」ファイルを、「ゴミ箱」へドラッグします。
7. 「ライブラリ」-「Printers」-「KONICAMINOLTA」内にある「1050」フォルダを、「ゴミ箱」へドラッグします。
8. 「ライブラリ」-「Receipts」内にある「KONICAMINOLTA\_1050\_105.pkg」ファイルを、「ゴミ箱」へドラッグします。
9. コンピューターを再起動します。

以上で、プリンタードライバのアンインストールは完了です。